

ノーリツグループ 行動基準

グループミッション実現のために、
私たち一人ひとりが意識し、行動すべきこと。



はじめに

ノーリツグループは、「新しい幸せを、わかすこと。」をミッションに掲げ、「暮らし」の領域で感動していただける価値を提供し、多くの笑顔を生み出していくことを目指しています。この使命を実現するためには、会社の持続的な成長だけでなく、社会全体の発展が不可欠です。ノーリツグループは、大切にしている4つのバリューのもとで事業活動を展開していくとともに、社会課題解決に向けたステークホルダーからの要請に対応し、企業価値向上と持続可能な社会の実現への貢献を図っています。これにより、私たちノーリツグループは、社会から信頼される企業として、世界中のステークホルダーに向けて「新しい幸せ」をわかす続けていくことができます。

企業と社会全体が持続的に成長するため重視すべき観点として「ESG(環境・社会・ガバナンス)」への対応があげられます。ノーリツグループではこの「ESG」に、「Q(品質)」を加えた「Q+ESG」を全ての企業活動の基盤とし、更なる企業価値向上を目指しています。ノーリツグループ一丸となってこれらを達成するためには、一人一人が法令遵守に留まらず、ミッション・バリューに表される企業倫理の遵守や、更にそこから視野を広げ「Q+ESG」視点に基づく行動をとることが求められます。

つまり、すべての行動は、「ステークホルダーからどのようなことを期待・要請されているか」を意識し、その期待・要請にQ+ESGの視点で「どのように応えるか」を考えた上で実践していく必要があるという事です。

このような高い倫理観と責任感が伴った行動を一人一人が積み重ねる事で、ステークホルダーの皆さまとの信頼を築き、ノーリツグループの価値創造とSDGsへの貢献を果たし、グループミッションの実現に繋げていきましょう。



「ノーリツグループ行動基準」とは

『ノーリツグループ行動基準』(以下、「行動基準」といいます)は、**ミッションを実現するために私たち一人一人が取るべき行動の指針**として制定され、「大切にする価値観」を一人一人が「Q+ESG」視点で実践できるように具体化したものです。更に、行動基準に沿って日々の業務を実行していくための具体的な方針やルール・手続きを定めたものとして、分野方針や規程が制定されています。

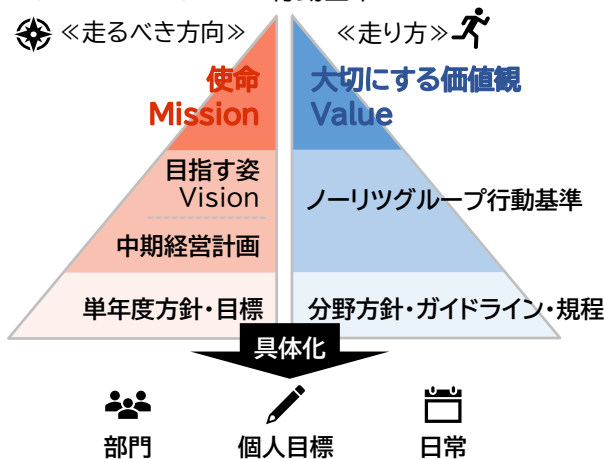
Vision・中期経営計画に示される方針が「走るべき方向」であるとするれば、Value・行動基準は「走り方」を示していると言えます。これらはどちらが欠けても、私たちの使命「新しい幸せを、わかすこと。」を実現することができません。行動基準の内容をよく読み、正しく理解し、日常業務の中で実践してください。

時には、行動基準に記載されていること以外で判断に迫られることもあるかと思えます。その際は、ミッション・バリュー・ビジョンに立ち返り、「ステークホルダーの皆さまからの期待・要請は何か」を意識した上で、ノーリツグループの一員として、高い倫理感を持ち責任ある行動を心掛けましょう。

<行動の基本的な考え方>



<ミッション・バリューと行動基準>



Mission

使命

新しい幸せを、わかすこと。

人と地球の笑顔に向けて暮らしの感動をお届けするノーリツグループ

私たちノーリツグループのお役立ちの対象は世界中の人々と地球環境です。

「暮らし」の領域で感動していただける価値を提供し、

多くの笑顔を生み出していくこと。それがノーリツグループの使命です。

Value

大切にする価値観

品質を最重視し、一步先ゆく製品・サービスを提供します

公平、公正、透明性ある活動を行います

社員と共に成長し、社会に貢献します

情熱をもって変革、挑戦、創造します

違反に気づいた時は？

ノーリツグループの役員および従業員は、この行動基準や法令・社内規程に反する行為(以下、「コンプライアンス違反」といいます)に気付いた際は、下記の通り対応する義務があります。

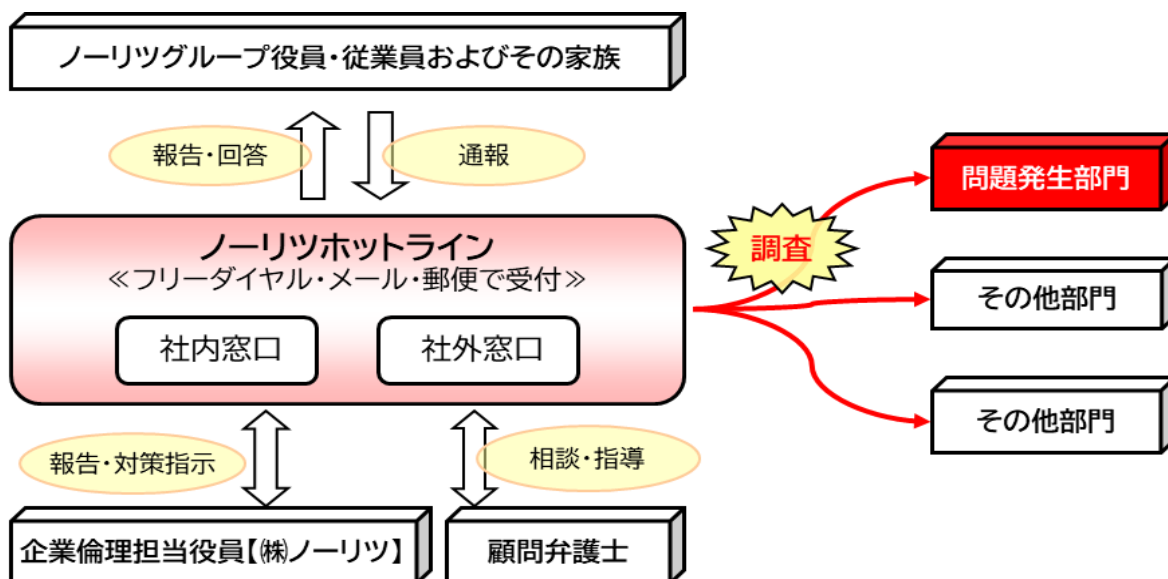
1. 直属の上司や関連部署に相談する
2. 上記による解決が見込めない場合や、相談できない理由がある場合は『ノーリツホットライン』に連絡する

■ノーリツホットラインについて

ノーリツグループの役員および従業員ならびにその家族が、コンプライアンス違反を通常の職制ルート以外に情報提供または相談(以下「通報」といいます)できる制度です。

《社内窓口》と《社外窓口(弁護士事務所)》を設けています。事情に応じて、いずれかの窓口を活用してください。

- ※受付・調査等のいずれの段階においても、通報者の秘密は厳守します。
- ※通報行為によって本人が不利益(報復行為等)を受けないことを保証します。
- ※その他運用ルール詳細は『ノーリツホットライン運用規定』を確認すること。



目次

1. 人権の尊重	S
01. 人権の尊重 -----	P. 05
2. 働きがいの向上	S
02. 個人の成長とチーム力の発揮 -----	P. 06
03. 健康で安全な職場環境 -----	P. 07
3. 高品質な製品・サービスの提供	Q E S
04. 安全・安心の確保 -----	P. 08
05. ものづくり品質向上に向けた取り組み -----	P. 09
06. お客さま満足向上に向けた取り組み -----	P. 10
4. 公平・公正な取引	G
07. 自由な競争と公正な取引 -----	P. 11
08. 健全な輸出入 -----	P. 12
5. 透明性ある事業活動の実施	G
09. 企業情報の適切な開示 -----	P. 13
10. インサイダー取引の防止 -----	P. 14
11. 腐敗防止 -----	P. 15
6. 危機管理への対応	G
12. 災害対策 -----	P. 16
13. 情報の保護 -----	P. 17
14. 知的財産権の保護 -----	P. 18
15. 反社会的勢力の排除 -----	P. 19
7. 地球環境・地域社会との共存	E S
16. 地球環境保全 -----	P. 20
17. 社会貢献・地域共生 -----	P. 21

【ノーリツグループ行動基準の活用方法】

◆各章で、どんな「ステークホルダー」と関わりがあるか
「社会要請(Q+ESG)」はなにかを明示しています

◆行動基準の内容を補完するため、ノーリツで制定した基本方針や
社内規程・ガイドラインを掲載しています。
(グループ会社は各社で制定した規程等を参照)

◆行動基準の内容を更に理解を深める事を目的に、
各項目ごとに事例を設けています。(適宜更新予定)

お客さま 株主さま 社員
ビジネスパートナー 地域社会 地球環境

Q E S G



チームメンバーで本書の読み合わせを行い、事例集を活用して「ステークホルダーからの期待・要請はどのようなものがあるか」を考え、話し合ってください。
グループミッション実現に向けて、ノーリツグループの一員として正しい行動が取れるよう、日頃より『ノーリツグループ行動基準』を活用してください。

私たちは、国際的な人権基準を支持し、企業活動に関わる全ての人権を尊重します。

【01. 人権の尊重】

事例集



- ① 人種、性別、宗教、政治的見解、出身国、年齢、障がいの有無、性的指向、その他いかなる理由があっても差別は行いません。
- ② セクシャルハラスメント・パワーハラスメントをはじめとしたあらゆるハラスメント（相手の尊厳を傷つけたり、就業環境・職務遂行を害したりする行為）を行いません。
- ③ 強制労働や児童労働、非人道的労働に関して、利用・加担・利益を得ることを行いません。

☐ 関連方針・社内規程

- ▶ ノーリツグループ人権方針 ([リンク](#))



私たちは、個人の能力を最大限発揮しチームに貢献することで、会社とともに成長します。

【02. 個人の成長とチーム力の発揮】

事例集



- ① ノーリツグループの利益こそが私たち自身の利益であることを認識し、個人・チーム・会社の目標達成に向け主体的に行動します。
- ② 高い成果を創出するために、能力開発の機会を活用し失敗を恐れず挑戦します。
- ③ 個人の多様性や価値観の違いを認め合い、刺激を与えあう事で、新たな価値を創造します。



【03. 健康で安全な職場環境】

事例集



- ① 持てる力を最大限に発揮できるよう、自身および職場のメンバーの健康維持・増進に取り組めます。
- ② 労働災害防止に向けて、安全で衛生的な職場環境づくりについて話し合い、改善を行います。
- ③ 職場のメンバーの多様な就労ニーズを理解し、全員が働きやすい雇用環境の確保・維持に協力します。
- ④ よりよい職場づくりのため、労使コミュニケーションの活性化に取り組めます。



私たちは、バリューチェーン全体の品質向上に努め、ステークホルダーとの信頼の絆を深めていきます。

【04. 安全・安心の確保】



- ① 各国・地域の法令やルール・社内基準を遵守し、製品・サービスの安全性を確保します。
- ② 事業活動のあらゆる段階で品質について考え、品質管理体制の維持・改善に努めます。
- ③ お客さまに被害を及ぼす可能性のある不具合が発見された場合、社内規程に則り適切かつ迅速な対応をとります。

関連方針・社内規程

- ▶ 品質方針 ([リンク](#))
- ▶ 品質保証規程 NQ-10000他
- ▶ リコール対応規程 NQ-11000



【05. ものづくり品質向上に向けた取り組み】

事例集



- ① お客さまの多様なニーズを把握し、社会課題解決に向けた製品・サービスを開発します。
- ② 常にお客さま視点を持ち、誰もが使いやすい製品・サービスの開発に努めます。
- ③ 環境にやさしい製品・技術・サービスを開発・製造し、普及に努めます。

📖 関連方針・社内規程

▶ 品質保証規程 NQ-10000他



【06. お客さま満足向上に向けた取り組み】

事例集



- ① お客さまに誤解を生じさせないよう、製品・サービスに関する情報を正しく表示し、わかりやすくお伝えするよう努めます。
- ② お客さまの申し出には公平・公正を心がけ、迅速・適切・丁寧に対応するよう努めます。
- ③ 製品・サービスに関するご意見を真摯に受け止め、品質向上のための改善につなげます。
- ④ お客さまの大切な資産である個人情報と、各国・地域が定める法令・指針や社内規程に基づき、適切に取得・管理します。

📖 関連方針・社内規程

- ▶ お客さま対応マネジメントマニュアル・対応方針 NC-10000他
- ▶ 個人情報保護方針 ([リンク](#))
- ▶ 個人情報保護規程 NA-63000
- ▶ マイナンバーおよび特定個人情報取扱規程 NA-63100他



私たちは、公平・公正かつ自由な取引を行い、ビジネスパートナーと共に成長できる関係を構築します。

【07. 自由な競争と公正な取引】

事例集



- ① 各国・地域の独占禁止法関係法令を遵守し、対等かつ公平な立場で取引を行います。
- ② 取引にあたっては合理的な基準によって公正に取引先を選定します。
- ③ 社内規程に基づいた決裁者の承認のもと契約を締結し、合意した契約内容を遵守します。
- ④ 取引先等に対して、社会的な常識の範囲を超える接待や贈答を行ったり、求めたりしません。

📄 関連方針・社内規程

- ▶ CSR調達ガイドライン ([リンク](#))
- ▶ 職務権限規程 NB-30000
- ▶ 関係会社管理規程 NB-50000他
- ▶ カルテルガイドライン NB-24000




【08. 健全な輸出入】

事例集



- ① 輸出入取引にあたっては、各国・地域の貿易関連法令を遵守します。
- ② 国際的な平和や安全の維持を阻害する取引に関与しません。

 関連方針・社内規程

▶ 海外取引管理規程 NO-10000



私たちは、ノーリツグループ全体における信頼性を高めるため、透明性ある事業活動を実施します。

【09. 企業情報の適切な開示】

事例集



- ① ステークホルダーが公平に情報を入手できるようノーリツグループとして積極的な情報開示に努めます。
- ② ステークホルダーに重大な影響を与える可能性のある情報を隠蔽しません。

📄 関連方針・社内規程

- ▶ ディスクロージャーポリシー ([リンク](#))
- ▶ ノーリツホームページ運用規定 NA-12000
- ▶ 情報開示ガイドライン NA-22010




【10. インサイダー取引の防止】

事例集



- ① 社内外に関わらず業務上知ったビジネスに関する未公開の情報を株式の売買に利用しません。
- ② ノーリツ株式を売買する際は、社内規程に基づき事前に申請を行います。

 関連方針・社内規程
▶ 内部者取引管理規程 NA-21000



【11. 腐敗行為の防止】

事例集



- ① 政治・行政とは健全かつ正常な関係を保ち、公務員等に対する贈賄をはじめとする腐敗行為は一切行いません。
- ② 政治献金等の寄付をする際は、各国・地域の法令や社内規程に基づき適正に行います。

📖 関連方針・社内規程

- ▶ 職務権限規程 NB-30000
- ▶ 関係会社管理規程 NB-50000他



私たちは、継続的な事業活動を行うため、リスクに備え組織的な危機管理を徹底します。

【12. 災害対策】

事例集



- ① 災害発生時の被害を最小限に抑えるため、日頃からの準備・訓練を怠りません。
- ② 災害発生時には、人命確保を最優先に考え、事業活動の維持継続・早期復旧と同時に被災地域の救援・復旧に注力します。

📖 関連方針・社内規程

- ▶ 危機管理規程 NA-22000
- ▶ リスクマネジメント規程 NA-22050他
- ▶ ノーリツグループ災害対策カード



【13. 情報の保護】

事例集



- ① 技術情報や営業機密をはじめとする全ての情報を資産と捉え、情報漏洩・目的外利用がないよう情報管理を徹底します。
- ② 情報セキュリティを確保するため、IT機器の取扱いにおける社内規程を遵守します。
- ③ 情報の盗難・漏洩が起きた際には、速やかに関連部門へ報告し、迅速な対応と再発防止に努めます。

📖 関連方針・社内規程

- ▶ 秘密情報管理規程 NA-65000
- ▶ ノーリツグループ情報セキュリティ基本規程 NA-61000他
- ▶ 従業員がSNSを利用する際のガイドライン NA-62100



【14. 知的財産権の保護】

事例集



- ① 自社の知的財産権の重要性を認識し、他者が不正に使用できないよう適切に管理します。
- ② 他者の知的財産権を尊重し、知的財産権の侵害となる不正な使用は行いません。

📄 関連方針・社内規程

- ▶ 発明考案取扱規程 NI-10000
- ▶ 知的財産管理規程 NI-20000他
- ▶ ノーリツVIシステム規程 NA-11000



【15. 反社会的勢力の排除】

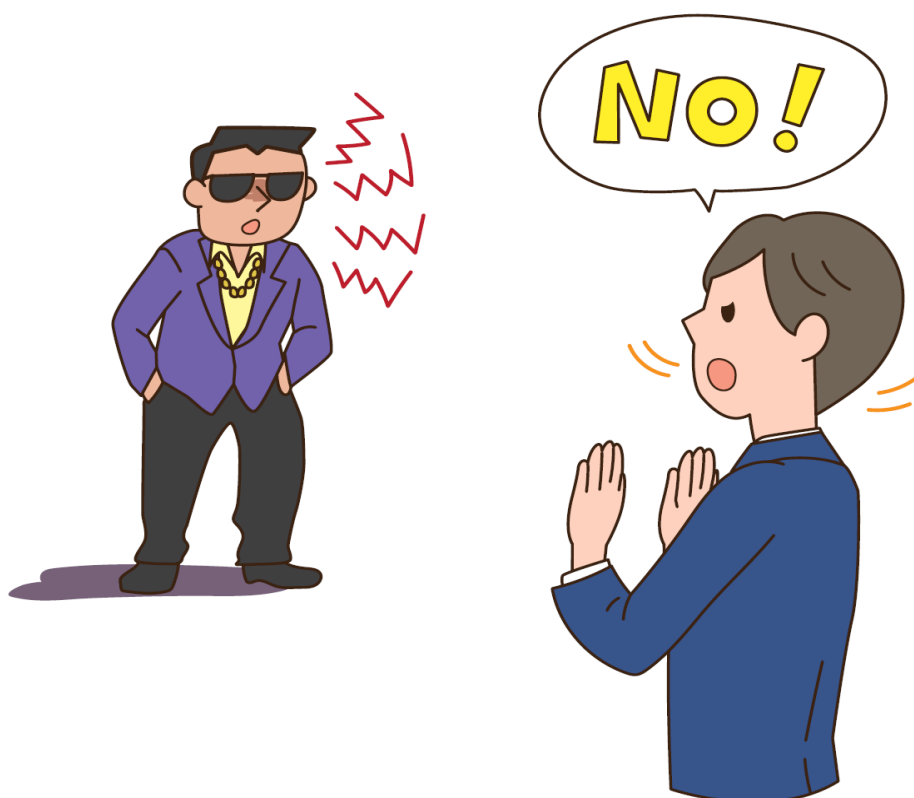
事例集



- ① 暴力団等の反社会的勢力には毅然とした態度で対応し、どのような内容であっても一切関係を持ちません。
- ② 対応せざるを得なくなった場合には、上長や警察等と緊密に連携し、個人ではなく組織として対応します。

関連方針・社内規程

- ▶ 内部統制システム構築に関する基本方針 ([リンク](#))



私たちは事業活動を通じ、持続可能な社会を実現する責務を果たします。

【16. 地球環境保全】

事例集



- ① 環境関連法規制および関連基準を遵守し、環境リスクの低減、および環境汚染の防止に努めます。
- ② 中長期的な方針と目標に基づき、脱炭素社会・循環型社会の構築に積極的に取り組みます。

📄 関連方針・社内規程

- ▶ 環境理念 ([リンク](#))
- ▶ 廃棄物処理委託・選定規程 NV-11000



【17. 社会貢献・地域共生】

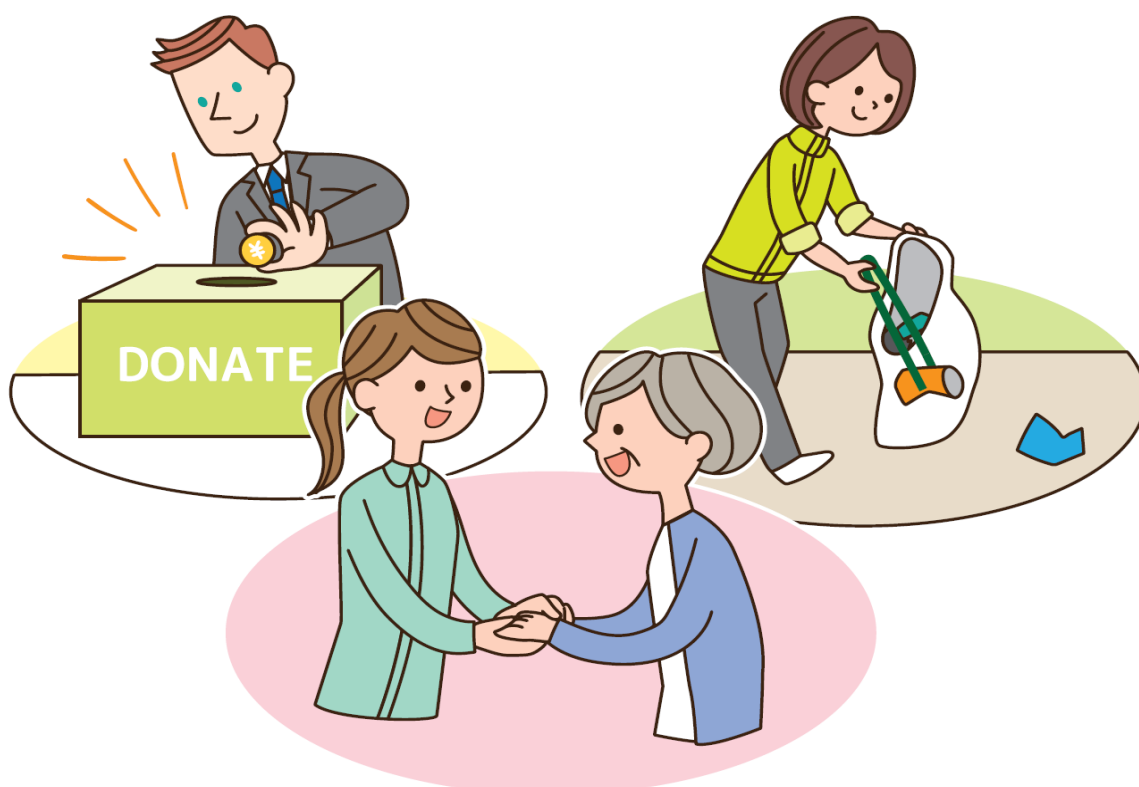
事例集



- ① 社会の一員として、地域社会の発展に貢献する活動を行います。
- ② 事業活動を展開する各国・地域の社会事情を理解し、その文化・宗教・慣習に十分配慮します。

📄 関連方針・社内規程

▶ 社会貢献への取り組み ([リンク](#))





ノーリツグループ行動基準 (NB-02000)

適用対象	: ノーリツグループ各社
改廃権限	: 株式会社ノーリツ 取締役会決議 (軽易な改定は株式会社ノーリツ企画管理本部長決裁)
発行年月	: 2003年07月 初版発行 2006年11月 第2版改定 2010年01月 第3版改定 2014年04月 第4版改定 2022年01月 第5版改定
発行責任部門	: 株式会社ノーリツ 企画管理本部 人事総務部